

毎日のミサ

2026年10月21日（水）－24日（土）



10月21日 水 — 週日・緑

〔朗〕 年間第二十九水曜日（偶数年） 〔新〕 年間週日⑫

入祭の歌（歌わない場合は次の入祭唱を唱える）

入祭唱（詩編103・13）

父が子どもをいつくしむように、

神の愛は、神をおそれる人の上にある。

集会祈願

全能永遠の神よ、わたしたちは、聖霊によってあなたの子どもとしていただきました。あなたを父と呼ぶわたしたちを、約束された永遠のいのちに導いてください。聖霊による一致のうちに、あなたとともに神であり、世々とこしえに生き、治められる御子、わたしたちの主イエス・キリストによつて。アーメン。

第一朗読（エフエソ3・2―12）

キリストによつて実現される計画は今や啓示された。すなわち、

異邦人が同じ約束にあずかる者となるということである

使徒パウロのエフエソの教会への手紙

「皆さん、」あなたがたのために神がわたしに恵みをお与えになった次第について、あなたがたは聞いたにちがいありません。初めに手短かに書いたように、秘められた計画が啓示によつてわたしに知らされました。あなたがたは、それを読めば、

キリストによつて実現されるこの計画を、わたしがどのように理解しているかが分かります。この計画は、キリスト以前の時代には人の子らに知らされていませんでしたが、今や、聖霊によつて、キリストの聖なる使徒たちや預言者たちに啓示されました。すなわち、異邦人が福音によつてキリスト・イエスにおいて、約束されたものをわたしたちと一緒に受け継ぐ者、同じ体に属する者、同じ約束にあずかる者となるということです。神は、その力を働かせてわたしに恵みを賜り、この福音に仕える者としてくださいました。この恵みは、聖なる者たちすべての中で最もつまらないものであるわたしに与えられました。わたしは、この恵みにより、キリストの計り知れない富について、異邦人に福音を告げ知らせしており、すべてのものをお造りになった神の内に世の初めから隠されていた秘められた計画が、どのように実現されるのかを、すべての人々に説き明かしています。こう

して、いろいろの働きをする神の知恵は、今や教会によって、天上の支配や權威に知らされるようになったのですが、これは、神がわたしたちの主キリスト・イエスによって実現された永遠の計画に沿うものです。わたしたちは主キリストに結ばれており、キリストに対する信仰により、確信をもつて、大胆に神に近づくことができます。

答唱詩編 〔典〕 164②③ (イザヤ12・4、5)

〔答〕 喜びに心はずませ、救いの泉から水をくむ。

神をたたえ、その名を呼ぼう。

神のわざをすべての民に伝え、

その名の誉れを語り告げよう。〔答〕

神は不思議なわざをなしとげられた。

神をほめ歌い、

そのわざを世界にのべ伝えよう。〔答〕

アレルヤ唱 〔ア〕 557④ (マタイ24・42a+44)、

または〔典〕 269④

アレルヤ、アレルヤ。目ざめて用意していなさい。人の子は思いがけないときに来る。アレルヤ、アレルヤ。

福音朗読 (ルカ12・39-48)

すべて多く与えられた者は、多く求められる

ルカによる福音

〔そのとき、イエスは弟子たちに言われた。〕

「このことをわきまえていなさい。家の主人は、泥棒がいつやって来るかを知っていたら、自分の家に押し入らせはしないだろう。あなたがたも用意していなさい。人の子は思いがけない時に来るからである。」

そこでペトロが、「主よ、このたとえはわたしたちのために話しておられるのですか。それとも、みんなのためですか」と言うと、主は言われた。「主

人が召し使いたちの上に立てて、時間どおりに食べ物ものを分配ぶんぱいさせることにした忠実で賢い管理人は、いったいだれであろうか。主人が帰つて来たとき、言われたとおりにしているのを見られる僕は幸いである。確かに言っておくが、主人は彼に全財産を管理かんりさせるにちがいない。しかし、もしその僕が、主人の帰りは遅れると思ひ、下男や女中を殴つたり、食べたり飲んだり、酔うようなことになるならば、その僕の主人は予想しない日、思いがけない時に帰つて来て、彼を厳しく罰し、不忠実な者たちと同じ目に遭わせる。主人の思ひを知りながら何も準備せず、あるいは主人の思ひどおりにしなかった僕は、ひどく鞭打たれる。しかし、知らずにいて鞭打たれるようなことをした者は、打たれても少しで済む。すべて多く与えられた者は、多く求められ、多く任された者は、更に多く要求される。」

奉納祈願

いづくしみ深い父よ、このささげものを受け入れてください。秘跡にあずかるわたしたちが恵みの泉に近づき、豊かな祝福をいただくことができまうように。わたしたちの主イエス・キリストによつて。アーメン。

叙唱 年間週日一―六 (卷末)

拝領の歌(歌わない場合は次の拝領唱を唱える)

拝領唱(ガラテヤ4・6)

あなたがたは神の子どもである。そのため神は、「アバ、父よ」と叫ぶ御子の霊をあなたがたの心に注がれた。

拝領祈願

いのちの源である神よ、愛の霊をわたしたちの心に注いでください。同じ一つのパンで養われたわたしたちが、一つの信仰と愛に結ばれて生きるこ

とができますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

10月22日 木 — 週日・緑

〔朗〕 年間第二十九木曜日(偶数年) 〔祈〕 年間週日③

〔または祈〕 聖ヨハネ・パウロ二世教皇

入祭の歌(歌わない場合は次の入祭唱を唱える)

入祭唱(詩編116・1、2)

わたしは神を愛する。

神はわたしの声を聞き、

日々祈り求めるわたしに耳を傾けてくださった。

集会祈願

聖なる父よ、あなたをいつも敬い、愛する心をお

与えください。あなたを愛して生きる者は見捨てられることがないからです。聖霊による一致のうちに、あなたとともに神であり、世々とこしえに生き、治められる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

第一朗読(エフエソ3・14—21)

あなたがたを愛に根ざし、愛にしっかりと立つ者としてくださるように。神の満ちあふれる豊かさのすべてにあずかり、それによって満たされるように

使徒パウロのエフエソの教会への手紙

〔皆さん、〕わたしは御父の前にひざまずいて祈ります。御父から、天と地にあるすべての家族がその名を与えられています。どうか、御父が、その豊かな栄光に従い、その霊により、力をもつてあなたがたの内なる人を強めて、信仰によってあなたがたの心の内にキリストを住まわせ、あなたがたを愛に根ざし、愛にしっかりと立つ者として

くださるように。また、あなたがたがすべての聖なる者たちと共に、キリストの愛の広さ、長さ、高さ、深さがどれほどであるかを理解し、人の知識をはるかに超えるこの愛を知るようになり、そしてついには、神の満ちあふれる豊かさのすべてにあずかり、それによって満たされるように。

わたしたちの内に働く御力によって、わたしたちが求めたり、思ったりすることすべてを、はるかに超えてかなえることのおできになる方に、教会により、また、キリスト・イエスによって、栄光が世々限りなくありますように、アーメン。

答唱詩編

〔典〕 46①③ (詩編33・4+5、12+13)

〔答〕 神の注がれる目は、神をおそれる者に、神の愛に希望をおく者の上に。

神のことはただしく、

そのわざにはいつわりがない。

神は正義と公平を愛し、

いつくしみは地に満ちている。〔答〕

神を王としていただく国、

神のものととして選ばれた民はしあわせ。

神は天から目をそそぎ、

人々をすべて見ておられる。〔答〕

アレルヤ唱 〔ア〕 557⑤ (フィリピ3・8+9)

〔典〕 269④を用いることもできる

アレルヤ、アレルヤ。キリストに結ばれたものと認められることにくらべれば、キリストのために失ったすべてのことは、ちり、あくたにすぎない。アレルヤ、アレルヤ。

福音朗読 (ルカ12・49-53)

わたしが平和をもたらすために来たと思うのか。そうではない。

むしろ分裂だ

ルカによる福音

「そのとき、イエスは弟子たちに言われた。」

「わたしが来たのは、地上に火を投ずるためである。その火が既に燃えていたらと、どんなに願っていることか。しかし、わたしには受けねばならない洗礼がある。それが終わるまで、わたしはどんなに苦しむことだろう。あなたがたは、わたしが地上に平和をもたすために来たと思うのか。そうではない。言っておくが、むしろ分裂だ。今から後、一つの家に五人いるならば、三人は二人と、二人は三人と対立して分かれるからである。」

父は子と、子は父と、

母は娘と、娘は母と、

しゅうとめは嫁と、嫁はしゅうとめと、

対立して分かれる。」

奉納祈願

恵み豊かな神よ、あなたをたたえ、ゆるしを願つ

てこの供えものをささげます。この秘跡によってわたしたちが清められ、あなたの愛に、心からこたえることができますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

叙唱 年間週日一—六 卷末

拝領の歌（歌わない場合は次の拝領唱を唱える）

拝領唱（詩編116・7、9）

神が恵みを注がれると、

平和が再びわたしに訪れる。

わたしは神の前を歩む、

神に生きる人々の中で。

拝領祈願

救いの源である神よ、ともに祝った神秘によってわたしたちを強めてください。変わることはないあなたの愛のうちにとどまり、豊かな実りをもたすことができますように。わたしたちの主イエ

ス・キリストによって。アーメン。

【任意・10月22日 聖ヨハネ・パウロ二世教皇】

教皇ヨハネ・パウロ二世（カロール・ヨゼフ・ヴォイティワ）は一九二〇年にポーランドのワドヴィツに生まれた。司祭叙階の後、ローマで神学を修めて帰国し、司牧活動や神学教育に携わった。クラクフ教区の補佐司教を経て、一九六四年に同教区大司教に任命され第二バチカン公会議に参加。一九七八年十月十六日、ローマ教皇に選出され、ヨハネ・パウロ二世を名乗った。とくに家庭、青年、病者に対する使徒的熱意にあふれ、世界各地へ司牧訪問を行った。教導職の務めを多くの分野で果たし、『カトリック教会のカテキズム』ならびにラテン教会と東方教会の『教会法典』を公布した。二〇〇五年四月二日（復活節第二主日「神のいつくしみの主日」の前晩）にローマで死去。

【朗イザヤ52・7-10、ヨハネ21・15-17】

10月23日 金 — 週日・緑

【朗】年間第二十九金曜日（偶数年） 【祈】年間週日⑨

（または【祈】聖ヨハネ（カベストラノの）司祭）

入祭の歌（歌わない場合は次の入祭唱を唱える）

入祭唱（詩編100・4、5）

神に感謝をささげてその名をたたえよう。

神はいつくしみ深く、そのあわれみは限りなく、

そのまことは代々に及ぶ。

集会祈願

すべてを一つに集めてくださる父よ、信じる人々が、あなたにふさわしい礼拝をささげることができるのは、あなたの恵みによるものです。今ここに集まっているわたしたちが、約束された国に向かってともに歩むことができますように。聖霊による一致のうちに、あなたとともに神であり、

世々とこしえに生き、治められる御子、わたしたちの主イエス・キリストによつて。アーメン。

第一朗読(エフエソ4・1-6)

体は一つ、主は一人、信仰は一つ、洗礼は一つ

使徒パウロのエフエソの教会への手紙

「皆さん、」主に結ばれて囚人となつてゐるわたしはあなたがたに勧めます。神から招かれたのですから、その招きにふさわしく歩み、一切高ぶることなく、柔和で、寛容の心を持ちなさい。愛をもつて互いに忍耐し、平和のきずなで結ばれて、霊による一致を保つように努めなさい。体は一つ、霊は一つです。それは、あなたがたが、一つの希望にあずかるようにと招かれてゐるのと同じです。主は一人、信仰は一つ、洗礼は一つ、すべてのものの父である神は唯一であつて、すべてのものの上にあり、すべてのものを通して働き、すべてのものの内におられます。

答唱詩編 〔典〕 158②③ (詩編24・3+4、5+6)

〔答〕 門よ、とびらを開け、永遠の戸よ、上がれ。

栄光の王が入る。

だれが神の山に登れよう。

だれが聖所に立てよう。

それは手に汚れなく、心の清いひと、

むなしいことに心を向けず、

いつわりを口にしないひと。 〔答〕

その人は神に祝福され、

救いの恵みを受ける。

彼はヤコブの一族、

神を求め、その顔を慕う。 〔答〕

アレルヤ唱 〔ア〕 557⑥ (マタイ11・25参照)、

または〔典〕 269 (17A)

アレルヤ、アレルヤ。天と地の主である父はたた

えられますように。あなたは神の国のことを小さい人々に現してください。アレルヤ、アレルヤ。

福音朗読（ルカ12・54—59）

空や地の模様を見分けることは知っているのに、どうして今の時を見分けることを知らないのか

ルカによる福音

「そのとき、イエスは群衆に言われた。」「あなたがたは、雲が西に出るのを見るとすぐに、『にわか雨になる』と言う。実際それとおりになる。また、南風が吹いているのを見ると、『暑くなる』と言う。事実そうなる。偽善者よ、このように空や地の模様を見分けることは知っているのに、どうして今の時を見分けることを知らないのか。あなたがたは、何が正しいかを、どうして自分で判断しないのか。あなたを訴える人と一緒に役人のところに行くときには、途中でその人と仲直りするように努めなさい。さもないと、その人は

あなたを裁判官のもとに連れて行き、裁判官は看守に引き渡し、看守は牢に投げ込む。言っておくが、最後のレプトンを返すまで、決してそこから出ることはできない。」

奉納祈願

全能の神よ、あなたは秘跡を通して恵みをお与えになります。ここに集うわたしたちが、心をこめて感謝の祭儀を行うことができますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

叙唱 年間週日一—六 卷末

拝領の歌（歌わない場合は次の拝領唱を唱える）

拝領唱（ヨハネ4・24）

神は霊である。礼拝する人は、霊とまことにおいで礼拝しなければならない。

拝領祈願

全能の神よ、いのちの糧に強められて祈ります。
主の過越を記念するたびに、救いのわざがわたし
たちの中に力強く実現していきますように。わた
したちの主イエス・キリストによって。アーメン。

【任意・10月23日 聖ヨハネ(カペストラノの)司祭】

一三八六年、アブルツツイ地方(イタリア中部)の
カペストラノに生まれる。ペルージャで法律の勉強
に励み、しばらくの間、判事を務めた。フランシス
コ会に入り司祭に叙階されると、キリスト者の道徳
を高め、異端と戦うためにヨーロッパ全土で説教活
動を行った。一四五六年、ウィラク(現在のクロア
チアのイロク)で死去。(『毎日の読書』より)

【聖】二コリント5・14-20、ルカ9・57-62

10月24日 土 — 週日・緑

【聖】年間第二十九土曜日(偶数年) 【祈】年間週日②

〈または【祈】聖アントニオ・マリア・クラレト司教〉

〈または【祈】聖母の土曜日〉

入祭の歌(歌わない場合は次の入祭唱を唱える)

入祭唱(詩編50・3、4)

神は来られる。

天と地を呼び寄せ、民を裁かれる。

集会祈願

全能の神よ、あなたの支配に逆らう悪の力を滅ば
してください。罪から解放されたわたしたちがあ
なたの国を待ち望み、正義を行う者となることか
できますように。聖霊による一致のうちに、あな
たとともに神であり、世々とこしえに生き、治め
られる御子、わたしたちの主イエス・キリストに

よつて。アーメン。

第一朗読（エフエソ4・7―16）

頭であるキリストにより、体全体は成長する

使徒パウロのエフエソの教会への手紙

「皆さん、」わたしたち一人一人に、キリストの賜物のはかりに従つて、恵みが与えられています。

そこで、

「高い所に昇るとき、捕らわれ人を連れて行き、人々に賜物を分け与えられた」

と言われています。

「昇った」というのですから、低い所、地上に降りておられたのではないでしょう。この降りて来られた方が、すべてのものを満たすために、もろもろの天よりも更に高く昇られたのです。そして、ある人を使徒、ある人を預言者、ある人を福音宣教師、ある人を牧者、教師とされたのです。こうして、聖なる者たちは奉仕の業に適した者と

され、キリストの体を造り上げてゆき、ついには、わたしたちは皆、神の子に対する信仰と知識において一つのものとなり、成熟した人間になり、キリストの満ちあふれる豊かさになるまで成長するのです。こうして、わたしたちは、もはや未熟な者ではなくなり、人々を誤りに導こうとする悪賢い人間の、風のように変わりやすい教えに、もてあそばれたり、引き回されたりすることなく、むしろ、愛に根ざして真理を語り、あらゆる面で、頭であるキリストに向かつて成長していきます。キリストにより、体全体は、あらゆる節々が補い合うことによってしっかりと組み合わされ、結び合わされて、おのおのの部分は分に応じて働いて体を成長させ、自ら愛によって造り上げられてゆくのです。

答唱詩編

〔典〕

173

①②

（詩編122・1+2、3+4 a b）

〔答〕 わたしたちは神の民、そのまきはの群れ。

「神の家にいこう」と言われて、

わたしの心は喜びにはずんだ。

エルサレムよ、わたしたちはいま、

おまえの門のうちに立っている。 [答]

しげく連なる町、エルサレム、

すべての民の都。

そこにはイスラエルの部族、

神の民がのぼって来る。 [答]

アレルヤ唱 [ア] 557⑦ (エゼキエル 33・11)、

または [典] 261⑦ (年間アレルヤ唱奇数週の旋律で)

アレルヤ、アレルヤ。悪を行う人が死ぬことなく、

神にたちもどって生きること、神は望んでおられ

る。アレルヤ、アレルヤ。

福音朗読 (ルカ 13・1-9)

あなたがたも悔い改めなければ、皆同じように滅びる

ルカによる福音

ちょうどそのとき、何人かの人が来て、ピラトがガリラヤ人の血を彼らのいけにえに混ぜたことをイエスに告げた。イエスはお答えになつた。

「そのガリラヤ人たちがそのような災難に遭つたのは、ほかのどのガリラヤ人よりも罪深い者だったからだと思ふのか。決してそうではない。言つておくが、あなたがたも悔い改めなければ、皆同じように滅びる。また、シロアムの塔が倒れて死んだあの十八人は、エルサレムに住んでいたほかのどの人々よりも、罪深い者だったと思ふのか。決してそうではない。言つておくが、あなたがたも悔い改めなければ、皆同じように滅びる。」

そして、イエスは次のたとえを話された。「ある人がぶどう園にいちじくの木を植えておき、実を探しに来たが見つからなかった。そこで、園丁に言った。『もう三年もの間、このいちじくの木に実を探しに来ているのに、見つけたためしがな

い。だから切り倒せ。なぜ、土地をふさがせておくのか。』園丁は答えた。『御主人様、今年もこのままにしておいてください。木の周りを掘って、肥やしをやってみます。そうすれば、来年は実がなるかもしれません。もしそれでもだめなら、切り倒してください。』

奉納祈願

全能の神よ、わたしたちの祈りに耳を傾け、この供えものを受け入れてください。あなたをたたえて一人ひとりのささげるものが、すべての人の救いに役立つものとなりますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

叙唱 年間週日一―六 卷末

拝領の歌（歌わない場合は次の拝領唱を唱える）

拝領唱（マタイ25・34）

わたしの父に祝福された人たちよ、世の初めから、あなたがたのために備えられた国を継ぎなさい。

拝領祈願

神よ、救いの秘跡の力によってわたしたちを悪への傾きから解放し、正しい行いに導いてください。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

【任意・10月24日 聖アントニオ・マリア・クラレト司教】

一八〇七年、スペインのサレントに生まれる。司祭に叙階されて数年間は、説教をしながらカタロニア地方を巡回した。クラレチアン宣教会を創立し、キユーバ島の司教に任命され、人々の救霊のために大いに貢献した。スペインに戻ると、教会に反対する人々から多くの苦難を受けたが、それを耐え忍んだ。一八七〇年、フランスのフォンフロアードで死去。

（『毎日の読書』より）

【例】イザヤ52・7―10、マルコ1・14―20

年間主日 一

聖なる父、全能永遠の神、いつでも主キリストによって賛美と感謝をささげるとは、まことにとうとい大切な務め（です）。

主キリストは過越の神秘によって偉大なわざを成し遂げられ、わたしたちを罪と死のくびきから栄光にお召しになりました。わたしたちはいま、選ばれた種族、神に仕える祭司、神聖な民族、あがなわれた国民と呼ばれ、闇から光へ移してくださったあなたの力を世界に告げ知らせます。

神の威光をあがめ、権能を敬うすべての天使とともに、わたしたちもあなたの栄光を終わりになくほめ歌います。

聖なる父、全能永遠の神、いつでも主キリストによって賛美と感謝をささげるとは、まことにとうとい大切な務め（です）。

キリストは人間の過ちをあわれみ、おとめマリヤからお生まれになり、十字架の苦しみを受けて、永遠の死からわたしたちを解き放ち、死者のうちから復活して永遠のいのちをお与えになりました。神の威光をあがめ、権能を敬うすべての天使とともに、わたしたちもあなたの栄光を終わりになくほめ歌います。

年間主日 三

聖なる父、全能永遠の神、主キリストによっていつもあなたをたたえます。

あなたはすべての人を救うために、御子をこの

世にお遣わしになり、人となられた御子は、その生と死を通してわたしたちにいのちをもたらし、死の淵に沈んでいた人類を解放してくださいました。

み前であなたを礼拝する天使とともに、救いの恵みをたたえ、わたしたちも感謝の賛歌をささげます。

年間主日 四

聖なる父、全能永遠の神、あなたの偉大なわざをたたえ、感謝の祈りをささげます。

あなたは天と地とそこにあるすべてのものを造り、昼と夜、季節と年が巡るようお定めになり、また、ご自分に似せて人を造り、全世界を人の手におゆだねになりました。こうして人は造られたものをすべて支配し、主キリストによっていつもあなたの偉大なわざをほめたたえるよう召されています。

すべての天使とともにわたしたちも喜びの声を合わせ、あなたをたたえて歌います。

年間主日 五

聖なる父、全能永遠の神、主キリストによっていつもあなたをたたえます。

主キリストは新しい人の初穂として人々の中に生まれ、十字架の苦しみによって罪を滅ぼし、死者のうちから復活して永遠のいのちへの道を開き、あなたのもとに昇って天の門を開いてくださいました。

すべての天使と聖人とともに、あなたの栄光をたたえ、わたしたちも終わりにくほめ歌います。

年間主日 六—八 省略

年間週日 一

聖なる父、全能永遠の神、いっどこでも主キリ

ストによって賛美と感謝をささげることは、まことにとうとい大切な務め（です）。

あなたはキリストのうちにすべてを一つに集めることをお望みになり、その満ちあふれるいのちに、わたしたちをあずからせてくださいました。

キリストは神の子でありながら自分をむなしくし、十字架の血によってすべてに平和をもたらし、あらゆるものの上にあげられ、従うすべての者に永遠の救いをお与えになります。

神の威光をあがめ、権能を敬うすべての天使とともに、わたしたちもあなたの栄光を終わりにくほめ歌います。

年間週日 二

聖なる父、全能永遠の神、いつでも主キリストによって賛美と感謝をささげることが、まことにとうとい大切な務め（です）。

あなたは人を愛によって造り、正義に背いて罰

せられた民を、あわれみにより主キリストを通してあがなってくださいました。

神の栄光をたたえ、権能を敬うすべての天使とともに喜び祝い、わたしたちもこれに合わせてつしんでたたえます。

年間週日 三

聖なる父、全能永遠の神、あなたの偉大なわざをたたえ、いつも感謝をささげます。

あなたはみことばである御子によって人を造り、御子の死と復活を通して、新しい人としてくださいました。造られたすべてのものはあなたを賛美し、あがなわれた民は喜びにあふれ、救いのわざをたたえています。

わたしたちもすべての天使、聖人とともに、あなたの栄光を仰ぎ、感謝の賛歌をささげます。

年間週日 四

聖なる父、全能永遠の神、主キリストによって心からあなたをたたえ、感謝をささげます。

キリストの死を思うとき、愛は深められ、復活の信仰はわたしたちを支え、主の来臨の約束はわたしたちを希望で満たします。

あなたをたたえるすべての天使、聖人とともに、声を合わせて賛美の歌を歌います。

年間週日 五―六 省略

聖人

聖なる父、全能永遠の神、聖人を通して示されたあなたの栄光をたたえ、感謝の祈りをささげます。

あなたは聖人たちの信仰のあかしによって、いつも教会に新しい力を注ぎ、限らない愛を示してください。わたしたちもその模範に励まされ、取り次ぎの祈りに支えられ、信仰の歩みを続けま

す。

あなたをたたえるすべての天使、聖人とともに、喜びのうちに賛美の歌を歌います。

修道者（修道女）・おとめ

聖なる父よ、聖人を通して示されたあなたの豊かな恵みをたたえ、感謝の祈りをささげます。

聖〇〇〇〇は福音の勧めに従い、新しい天と新しい地を待ち望みながら、すべてに越えて神の国とその義を求め、信仰の力強いあかしを立てました。

あなたの偉大なわざをたたえるすべての天使、聖人とともに、わたしたちも賛美の歌をささげます。

氏名
